

広報



平成2年度上半期財政状況	2
平成2年度町表彰式	3
がんばれ「くにみ」	
第2回福島県縦断駅伝競走大会	4～5
平成2年度成人者	6
ふるさとの文化財	7
おしらせ	8～9
公民館だより	10～11
わだい	12



## 県北中 校内駅伝大会

'90 11月

10月23日県北中学校校内駅伝大会が開催されました。

クラス毎に編成された15チームが参加し、クラスメートのさかんな声援を受け力走、熱戦を展開しました。

財政公表

一般会計は  
15億3,492万7千円の支出  
～平成2年度上半期の財政状況～

平成2年度上半期の財政状況(九月三十日現在)を公表します。  
この財政公表は町条例の規定によって行うもので、四月一日から九月三十日までの収入及び支出の概況、財産・公債費の現在高などを公表するものです。  
先月号でお知らせした決算報告と同じように、町民皆さんの家計に密接なつながりをもっています。町の予算、財政がどのようになっているのか、ぜひ、ご覧になってください。  
詳しく知りたい方は、役場総務課においでください。どなたでも閲覧することができます。

一般会計の執行状況	(歳入)			(歳出)					
	区分	予算額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)	区分	予算額(千円)	支出済額(千円)	執行率(%)	
	町	税	679,147	397,801	58.6	議会費	79,127	37,154	47.0
	地方	譲与税	98,500	16,569	16.8	総務費	624,453	333,762	53.4
	利子	割交付金	10,867	11,411	105.0	民生費	185,425	68,736	37.1
	ゴルフ場	利用税交付金	9,720	4,286	44.1	衛生費	373,672	129,443	34.6
	特別地方	消費税交付金	1	0	0	農林水産業費	266,606	81,725	30.7
	自動車	取得税交付金	42,000	15,829	37.7	商工費	446,981	415,206	92.9
	地方	交付税	1,519,839	1,103,228	72.6	土木費	528,233	130,731	24.7
	交通安全	対策特別交付金	1,258	974	77.4	消防費	139,738	60,191	43.1
	分担金	及び負担金	10,730	4,758	44.3	教育費	647,845	209,054	32.3
	国庫	支出金	31,558	17,872	56.6	災害復旧費	2	0	0
	県	支出金	59,098	8,414	14.2	公債費	199,818	68,925	34.5
	財産	収入金	254,961	7,512	2.9	諸支出金	253,251	0	0
	寄附	入金金	309	228	73.8	予備費	6,000	0	0
	繰越	入金金	249,731	140	0.1				
	繰越	入金金	42,328	42,328	100.0				
	諸	収入金	28,461	16,229	57.0				
	町	債	592,300	400,000	67.5				
	合計		3,751,151	2,057,364	54.8	合計	3,751,151	1,534,927	40.9

地方債の状況	区分	9月末残高(千円)	
	土	木	567,420
	教	育	693,680
	公	宅	49,145
	児	福	1,040
	童	祉	30,863
	農	木	—
	社	祉	—
	保	育	106,038
	消	防	13,949
	衛	生	16,300
	災	旧	60,947
	害	他	528,392
	復		2,067,774
	蘇		
	計		

町税の収入状況	区分	予算額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)	
	町	民	288,640	131,858	45.7
	固	定	324,802	229,764	70.7
	軽	自	12,332	12,486	101.2
	町	た	51,892	21,478	41.4
	た	ば	1,481	2,215	149.6
	こ	税			
	特	別	1,481	2,215	149.6
	地	保			
	有	税			
	計		679,147	397,801	58.6
	国	民	310,517	158,517	51.0
	健	康			
	保	険			
	税				

特別会計の執行状況	会計名	予算額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)	支出済額(千円)	執行率(%)
	国民健康保険特別会計	698,825	345,293	49.4	242,668	34.7
	老人保健特別会計	469,555	242,262	51.6	228,232	48.6
	潟水対策施設特別会計	39,680	13,535	34.1	10,050	25.3
	貝田簡易水道特別会計	11,656	4,678	40.1	4,588	39.4
	育英事業特別会計	5,574	2,125	38.1	1,826	32.8
	入山財産区特別会計	10,102	4,438	43.9	3,136	31.0
	藤田財産区特別会計	476	301	63.2	43	9.0
	大木戸財産区特別会計	280	285	101.8	122	43.6
	石母田財産区特別会計	466	345	74.0	206	44.2
	公共下水道特別会計	114,347	50,425	44.1	20,168	17.6

## 平成2年度表彰

# 晴れの受賞を祝う

～八島さんら26人を表彰～



▲受賞者の皆さん

「平成二年度国見町表彰式」が、十一月八日に町公民館で行われました。式では、長い間、地方自治の発展に尽力された十人の功労表彰者をはじめ、二十六人の方々に富永町長から表彰状と記念品が贈られました。

この表彰式は、町表彰規定により、本町の政治、経済、産業、文化、社会など町政各般にわたって、町政の振興、発展に尽くされた方々を顕彰するもので、今年で二十四回目を迎えました。

### 表彰を受けた 皆さん

表彰を受けたのは次の皆さんです。

(敬称略)

#### ◆功労表彰

◇三期・十二年以上にわたり、町議会議員として、地方自治の振興に貢献  
八島 博正  
武田 勉

#### ◆功労表彰

◇十二年以上にわたり、町選挙管理委員として、公正な選挙の執行に貢献  
佐藤 米雄  
赤坂 利勝

#### ◆功労表彰

◇三十年以上にわたり、消防団員として、消防防災に尽力  
大津 利勝

#### ◆善行表彰

◇多額の私財を町に寄贈  
岩城 重夫  
佐藤 正明  
奥山 忠雄

#### ◆功労表彰

◇十年以上にわたり、町内会長として、地方自治の振興に貢献  
斎藤 政之

◇十年以上にわたり、納税貯蓄組合長として、納税の推進に貢献  
佐久間成美  
佐藤 忠男

#### ◆功労表彰

◇二十年以上にわたり、町職員として勤続  
吉田 孝夫  
高橋 弘信  
吉田 吉夫  
阿部 正  
渋谷 和洋  
安藤 信男  
渡邊アヤ子  
大波サト子  
武田 慶子  
紺野かず子  
八巻美枝子  
菊地 軽子  
赤坂 斉

## 第2回 福島県縦断駅伝競走大会

# がんばれ く に み



11月25日 (日) 白河総合運動公園～福島県庁前

参加 77市町村

タスキをつないで 101 km

郷土の代表ランナーがタスキをつないで、福島県を縦断する「市町村対抗第2回福島県縦断駅伝競走大会」(ふくしま駅伝)が十一月二十五日、白河総合運動公園をスタートし、福島県庁前をゴールとする全長一〇一キロで行われます。国見町チームへのご声援をお願いします。

ふくしま駅伝は、県民の体力の向上と平成七年に本県で開催される「第50回ふくしま国体」

の中・長距離選手の育成、強化を目指し、十一月二十五日午前八時五分白河総合運動公園をスタートし福島県庁前をゴールとする全長一〇一キロで競われます。



今大会には、七十七市町村が出場、女性ランナー三人を含む十四人の郷土の代表ランナーが健脚を競います。本町選手団は、六月に設立された「国見町駅伝競走部」のメンバーを中心に、合同練習や合宿を重ね、走力の

向上とチームの輪を深めながら、上位入賞を目指し、厳しい練習を重ねてきました。

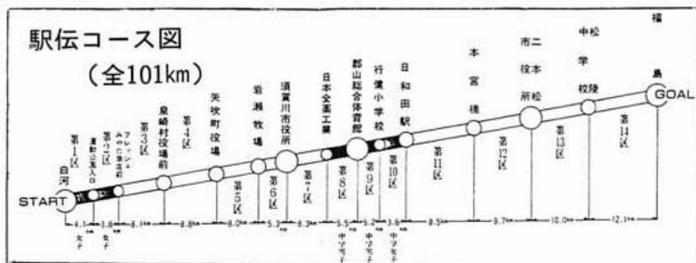
九月には、福島市高湯温泉で第一次合宿を行い、浄土平での高地トレーニングをはじめ、起伏ロードに汗を流しました。また、十月には相馬市磯部で第二

次合宿を行い、砂浜での脚力アップをはかってきました。

この二回の合宿を通して走力、持久力の養成と、個人練習で走れることのできないチームワークの強化をはかり、十一月二十五日の大会に臨みます。

チームの輪で  
上位入賞を

選手皆さんは、合同練習や二回の合宿など厳しい練習に耐えてきました。本町チームは中学、高校生を中心とした、若さとフアイトにあふれたチームです。町の代表として、各選手持つる力を十分に発揮し、上位入賞を目指します。町民の皆さん、ご声援をお願いします。





鴨田 由香選手  
(緑ヶ丘女子高3年)



コーチ 高橋 豊光  
(旭水産・35歳)



監督 八巻 忠義  
(国見町役場・42歳)

# 国見町 代表選手 紹介



中野 義夫選手  
(大岩機器・34歳)



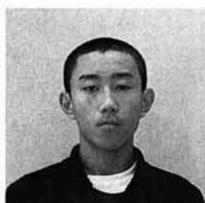
村上 俊弘選手  
(大室電業・44歳)



佐藤 温史選手  
(福島東高2年)



鈴木真由美選手  
(福島社会保険センター・23歳)



瀬戸 正人選手  
(県北中3年)



松浦 裕貴選手  
(県北中3年)



松浦 孝紀選手  
(福島北高2年)



関根 英樹選手  
(福島工業高3年)



吉沢三津夫選手  
(大岩機器・26歳)



福島 史裕選手  
(大岩機器・28歳)



佐久間光雄選手  
(国見電子・24歳)



佐藤 恵選手  
(県北中1年)



斎藤 松男選手  
(福島製鋼・49歳)



瀬戸 裕二選手  
(県北中2年)



佐藤真紀子選手  
(県北中1年)



赤坂 幸江選手  
(緑ヶ丘女子高3年)

平成2年度

成人者

来年1月15日成人式

来年一月十五日の一人の日は、町成人式が行われます。

対象者は、昭和四十五年四月二日から昭和四十六年四月一日までに生まれた方で、町内在住者です。ただし、希望すれば国見町出身の町外在住者でも出席できますので、早めに教育委員会にお申し込みください。

十月一日現在の予定者は次のとおりです。氏名に誤りや記載違いがあれば、お知らせください。

国見町教育委員会

☎852111 内線211

有線4171

(順不同・敬称略)

小坂地区 29名

- 高橋博行 佐藤篤志
- 高野梨子 佐藤保子
- 高原敏子 佐藤博昭
- 古館豊 桐澤美香子
- 野村健二 齊藤正博

藤田地区 61名

- 齋藤進 佐藤光
- 野村美枝子 飯田明子
- 野村清晴 飯田俊幸
- 鈴木淳也 後藤由希子
- 中村清陸 佐藤裕志
- 佐藤博之 黒田友紀子
- 高原顕宏 菅井ルミ
- 高野香織 菅田正一
- 菅野真知子 古内宣則
- 本田真知子 古内宣則

森江野地区 31名

- 佐藤恵 市山澄枝
- 加藤幸美 落合哲夫
- 矢部大輔 木口麻子
- 菊地頼幸 田中達也
- 相馬正弘 三木英美子
- 平佳代 飯塚佳織
- 池田亜希子 飯塚佳織
- 中澤聡子 高橋光輝
- 佐久間伸也 高橋光輝
- 鈴木利幸 佐久間成則
- 小池浩二 小野節子
- 吉田きよ子 吉田智恵子
- 菅井和宏 八巻直子
- 八巻笑佳 齋藤恵子
- 佐藤浩司 引地祥子
- 實沢利明 佐藤祥子
- 佐野浩子 村上昭子
- 実沢浩美 蓮田晋司
- 蓮田成實 沢千賀子
- 菊地秀樹 菊地哲雄
- 菊地真二 後藤美奈
- 近江幸子 菅野慎誠
- 佐藤賢治 菊地伸幸
- 佐藤博行 菊地伸幸

大木戸地区 14名

- 山口直美 松田享
- 古山和也 佐藤恵子
- 齋藤信也 星野隆義
- 星野美代子 遠藤敬子
- 星野美代子 遠藤敬子
- 松浦フミエ 後藤美由紀

大枝地区 12名

- 後藤直子 上澤正弘
- 大内佳織 小野慎寛
- 佐藤敦子 桜澤宏美
- 一條節夫 玉手宏治
- 玉手由美子 玉手奈緒子
- 瀬戸亜希子 小野垂矢子
- 鈴木秀俊 大浪さゆり
- 鈴木由美子 鈴木さゆり
- 鈴木由美子 鈴木さゆり

**藤田幼稚園 改築始まる**  
~来年3月完成~



▲工事の安全を祈り力強くくわ入れる富永町長

藤田幼稚園の改築工事が来年三月末の完成を目指してよいよ着工。十月十八日、安全祈願



▲藤田幼稚園完成予想図

祭が行われました。祈願祭には富永町長、松浦義男町議会議長をはじめ幼稚園関係者、工事関係者など約五十人が出席。富永町長のくわ入れのあと、各代表者が次々と玉くしをささげ、工事の安全と早期完成を祈願しました。新園舎は、総工費約一億二千五百万円をかけてつくり、鉄筋コンクリート造り平屋建て、延べ床面積約五百七十九平方メートル。保育室のほか、多目的ホール、遊戯室などが設けられます。また、新園舎は現園舎の西側に建てられますので、完成した後は旧園舎は取り壊しとなり、園庭が広く使用できるようになります。

# ふるさとの文化財

79

## 森山湧水の慣行水利

菊池利雄



▲森山の湧水 (現況)

て営まれ、農民がこの水をどのように配分利用すべきかは、古い時代より踏襲された慣行(しきたり)によるとされてきた。

中世末期、天文五年(一五三六)伊達種宗によって制定された「塵芥集」には、「用水の事先規まかせたるべし」とか、「水いさかひの事、用水の法にまかせべし」として、慣行水利の尊重すべきことを規定しているが、ここでは近世以降のものであるが、若干の史料が残されている旧森山村の湧水について、慣行水利がどのようなものであったか、考察を加えてみよう。

(伊達家文書)

湧水は旧森山村と西大窪(大木戸)村との境界付近、滑川の支流である湧水川によって開折された谷底平地の谷頭から、豊富に湧出する清泉である。明治十四年(一八八二)に刊行された「森山村誌」によれば「清泉、東部湧水大木戸村界二湧出、災旱ニ値フモ枯渴セス、田五町歩ニ溉ク、モシ旱魃ニ至レバ各渠二分注シテ三十町歩ニ及フ」とあり、また近世初頭の寛永十年(一六三三)、上杉藩による開削された西根上堰はこの湧水より高所に掘られ、元禄十三年(一七〇〇)の「桑折藩領森山村差出帳」には「二、わ

く水。是者西大窪村分ヨリ出水御座候歟、老々月之内昼式拾日、夜三拾晩、当村ニ而水引申候。夜テ昼拾日、西大窪村ニ而先年ヨリ如斯水引來申候。一、右わく水持越。是者トよ(種)ニ而水持越申候。右種木茂柘植伝兵衛様御代迄者、所々御林ニ而被下置候ニ……(下略)とある。

また、明治七年(一八七四)に、森山村と西大窪村とが取交わした、「西大窪村地内湧水引取約定取替証文」にも、同様な内容の取決めがなされている。

これらの文書によれば、湧水の湧水地が西大窪村であるにもかかわらず、かんがい水としては森山村が優先権を保持していたことが知られるとともに、湧水の水懸地五町歩は西根堰開削前よりの慣行による既得權益地として、堰入用費が免除されていた。また、旱魃の年には滑川を種越に森山本郷の水田にかんがいされ二十五町歩におよんだとされている。(森山村誌、昭和十一年) このような、慣行をもつていた湧水用水は、現在JR東北新幹線の蔵王トンネルの掘削によって枯渴した、貝田簡易水道の代替水源となつたため、昭和五十四年湧水かんがいの地、昭和五十四年水懸地、西根堰の水懸地に繰り込まれている。

## 各課紹介 7 水道課



豊かで住みよい町づくりのため「良質」で「安い水」を「必要だけ」供給するという水道本来の目標にそつて、上水道と貝田簡易水道及び湧水対策施設の維持管理を水道課六名で担当しております。

**職員紹介**

水道課長(☎内線220)  
大浪敏男

業務係(☎内線221)  
佐久間靖明・中山ミエ子

施設係(☎内線222)  
佐藤軒二・佐藤光男・赤坂 高

- 簡易水道組合の育成に関すること
- 湧水対策施設管理に関すること
- 平成元年度水道事業は普及率九六%、給水人口八、七〇〇人現在施設能力一日最大給水量四一〇〇m<sup>3</sup>を有し一日平均配水量二、五八〇m<sup>3</sup>であり、当面の必要量は充分ですが、今後において生活文化の向上と産業経済の進展に伴いその需要も年々増加が予想されますので、水の安定供給の確保は将来にわたる重要な課題であると考えられます。
- 平成十年配水予定の措上川ダムより取水する福島地方水道用水供給事業に日量六、五〇〇m<sup>3</sup>の参加をし水量の確保と事業の近代化を推進し、住みよいまちづくりのため町民のみなさんの期待に応えられるよう、課員一同努めていきたいと思っておりますので協力をお願いいたします。
- 給水装置に関すること
- 簡易水道組合、水道協会の連絡調整に関すること
- 湧水対策運営に関すること
- ◇施設係(三名)
- 水道用水の供給に関すること
- 水道施設の維持、管理に関すること
- 業務統計に関すること
- 業務料の測定及び徴収に関すること
- 業務係(二名)
- 主な仕事



車からとなります。  
なお、交付対象は、新規登録

光る

### ナンバプレート

#### バイクの事故防止に

原動機付自転車(バイク)一種(五十cc)に、交通事故防止対策として、光るナンバプレート

を十一月一日より交付しています。今までのナンバプレートは、夜間視認距離が二十メートル程度でしたが、新たに交付する光るナンバプレートはアルミ製で夜間の視認距離は六十メートル程度になり、バイクの走行に気づきやすく交通事故防止に役立つと思われま



脱スバイクタイヤ  
運動推進月間

#### 粉じんのない さわやかない まわづくりを

もう皆さんは、脱スバイクタイヤの心構えができましたか。スバイクタイヤとは、タイヤに金属製のビン(スバイク)を

打ち込んだもので、凍結路での制動性能を高めたタイヤです。わが国では昭和四十年代の中ごろから、積雪寒冷地を中心に急速に普及しました。

しかし、雪のない乾燥路でスバイクタイヤを使用すると、路面が削られ粉じんが発生します。この粉じんが風などによって舞い上がり、周辺住民の健康に影響を及ぼします。「せき込む」「たんがからむ」「息苦しい」「目が痛む」などの、いわゆる「粉じん公害」がそれです。

#### 違反者は

#### 十万円以下の罰金

こうしたスバイクタイヤの粉じんによる、健康や生活環境への悪影響を防止するため、今年の六月にスバイクタイヤ法(スバイクタイヤ粉じんの発生の防止に関する法律)が成立しました。

この法律は、粉じん公害のな

い脱スバイクタイヤ社会の実現を目指すもので、環境庁長官が指定する地域では、原則としてスバイクタイヤの使用が禁止されます。これに違反した人に対しては、十万円以下の罰金が科せられることとなります。

#### 冬の主役は

#### スタッドレスタイヤに

一方、国の公害等調整委員会の調停により、スバイクタイヤは今年の十二月末で製造が中止され、来年三月末には販売も中止されることになっています。スバイクタイヤに代わって冬

用タイヤの主役として登場するのがスタッドレスタイヤです。スタッドレスタイヤは、スバイク



クを使わないで凍結路などでの走行性能を可能なかぎり高めたタイヤです。低温でも硬くならない特殊配合ゴムを使い、溝の形なども工夫されているので、普通の雪道ではスバイクタイヤと同程度の性能を発揮します。その性能は年々向上しており、急発進をしない、控えめなスピードで走行などのタイヤの特性を踏まえた運転操作を行えば、冬道での安全運転が十分可能です。

粉じん公害をなくすためには、脱スバイクタイヤに対してみんなが理解を深め、協力をする

ことが非常に重要です。十二月は「脱スバイクタイヤ運動推進月間」とされ、さまざまなキャンペーンが行われます。今年の冬は、スバイクタイヤをスタッドレスタイヤに切り替え、粉じん公害のない住みよい環境をみんなで作っていきましょう。

#### 無料開放

#### 白鳥ゴルフガーデン

白鳥ゴルフガーデン(ゴルフ練習場)では、次のとおり、市民の皆さんに無料開放いたします。ぜひ、ご利用ください。

▼場所  
白鳥ゴルフガーデン

(2階・20打席)  
▼無料開放日  
平成2年12月11日(水)  
平成3年1月11日(金)  
平成3年2月21日(木)  
平成3年3月11日(月)

▼時間  
午前9時～午後5時

▼資格  
国見町民であること

▼内容  
一人コイン3枚まで(1コインはボール50ヶ)二人以上のグループは、コイン5枚まで無料。

#### 特設人權相談所 を開設

12月4日から10日までは、第42回「人權週間」です。町では福島地方事務局、福島人權擁護委員協議会と共催し、次のとおり無料特設相談所を開設いたします。困りごと、悩みごとがありましたらお気軽においで下さい。相談内容はすべて秘密で無料です。

相談員は、人權擁護委員および法務局職員です。

▼日時  
平成2年12月3日(月)  
午前10時～午後3時

▼場所  
国見町福祉センター

国民年金

こんなとき種別の変更・確認の届出が必要です

国民年金の第三号被保険者いわゆる「サラリーマンの奥さん」は、次のような場合には、届け出が必要です。

- ①サラリーマンの方と結婚し、被扶養者となったとき、また離婚したとき
- ②配偶者が転職したとき、または退職したとき
- ③本人が就職したとき、または退職し、配偶者の被扶養者となったとき
- ④配偶者が六十五歳に達し、被用者年金の被保険者でなくなつたとき

この届け出を忘れずと「サラリーマンの奥さん」としての

戸籍の窓口

(10月受付分)

出生おめでとうございます

子(けんり)	名(角田)	保護者(正美)	町内会(谷)
謙司(ゆかり)	斎藤(栄治郎)	耕山(西)	谷山(西)
由香(みか)	紺野(良一)	源宗(本)	山町(西)
美紀(ひか)	榊枝(仁)	本宗(川)	内町(西)
光(めい)	鈴木(秀雄)	川耕(雄)	内谷(中)
愛博(たかひろ)	大沼(秋夫)	川耕(雄)	内谷(中)
陸也(つや)	松浦(達也)	築泉(内)	第田(下)
隆能(のうま)	仲野(信朗)	築泉(内)	第田(下)
泰玄(やすのり)	菅野(芳浩)	築泉(内)	第田(下)
那美(なみな)	黒田(邦彦)	築泉(内)	第田(下)
愛正(まさあき)	佐藤(邦彦)	築泉(内)	第田(下)

結婚おめでとうございます

氏名	町内会
大深(敏子)	館市(下)
阿佐(春優)	島田(折)
藤原(喜伸)	石母(原)
菊地(弥千代)	保原(町)

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	町内会
野村(ミサヲ)	73	一原(城)
小松(カネヨ)	77	第石(母)
吉川(コノシイ)	89	高川(内)
藤橋(勝三郎)	81	山崎(北)
高野(誠)	60	山第(本)
近藤(福壽)	88	町内(一)

雇用保険「さわか受給」推進月間

ルールを守って正しい受給を

雇用保険の失業給付を受けている人は、正しい申告をしていますか。仕事に就いたにもかかわらず、申告せずに失業しているのと偽って、不正に失業給付を受けるなどといった不正行為が、依然として後を絶たないのが現状です。

求職活動を行う場合の援助金

雇用保険の失業給付は、労働者が失業した場合、その人の生活

生活を安定させ、求職活動に専念できるように、また、早期に再就職できるように支給されるものです。また、離職すれば必ず支給されるものではありません。求職活動を行う場合にのみ、それを援助するために支給されます。

不正行為には

倍額返還などの重い処分

不正受給とは、本来、失業給付を受けられる状態にないにもかかわらず、虚偽の申告そのほか不正な手段によって、失業給付の支給を受けることをいいます。

こうした不正行為は、コンピュータによる検出や安定所の

調査、さらには外部からの情報提供により必ず発見され、不正受給金の倍額返還などの重い処分を受けます。

な不正は、なかなか減りません。労働省では、十一月を「雇用保険「さわか受給」推進月間」と定めています。受給資格者および事業主をはじめ、広く皆さんに雇用保険制度を正しく理解していただく、ルールを守って受給するよう、啓発活動などを行うのが目的です。

今月の納税

十一月は、固定資産税(第四期、伊達西根堰土地改良区費(後期)、伊達西部土地改良区費(後期))の納税の月です。お忘れなく、納期内(十一月三十日)までに納入しましょう。

人口と世帯

11月1日現在(前月比)10月中のうごき

人口	男 5,742人 (+5)	転入	20人
	女 6,153人 (+2)	転出	18人
人口計	11,895人 (+7)	出生	12人
世帯数	2,949戸 (+1)	死亡	7人

心配ごと相談日

場所：役場二階相談室 (東側人口からお入り下さい)

時間：9時～12時

こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

(相談員)

- 11月22日(木) 菊地 平助・井砂喜代子
- 12月5日(木) 吉田 三夫・安藤 トヨ
- 12月15日(土) 阿部 俊恒・佐藤八重子



11月 霜月(しもつき) 12月 師走(しわす)

22日(木) 小雪	1日(土) 歳末助け合い運動
23日(金) 勤労感謝の日	4日(火) 人権週間
28日(水) 税関記念日	7日(金) 大雪
	8日(土) 針供養
	15日(土) 年賀郵便特別扱



国見町公民館  
☎85-2676  
(有)4156

# 高齢者 婦人運動会が行われる

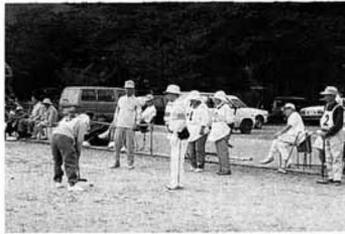
町恒例の高齢者、婦人運動会が、十月十日午前八時半から福祉センター前広場で開催されました。

前日まで降り続いた雨も上がり、好天の下で約三百人が参加し盛大に行われました。

大会長の蓬田教育長のあいさつ、来賓の富水武夫町長、松浦義男町議会議長、佐藤忠美文教厚生常任委員長の祝辞があり、その後準備運動のラジオ体操を



▲高齢者・婦人運動会



▲第8回町長杯争奪ゲートボール大会

## 第8回町長杯争奪 ゲートボール大会

斎藤 正美

今年で八回目を迎えた町長杯大会は、十月四日、五日の両日、

行い競技に入りました。

団体七種目、豚追い競争、大島アンコ、ケツ庄測定の個人種目等が行われ、参加者全員スポーツの秋を楽しみました。

公民館前と後の二つのコートで行われました。

二日間とも好天に恵まれ、絶好のゲートボール日和で、開会式には富水町長さんの祝辞を頂きました。また、選手宣誓は八十三歳の若き頑張り屋、志村良七さんの力強い宣誓で開幕しました。初日九チーム、二日目八

チームと各方から精鋭十七七チームが参加し、激戦が展開されました。

前半は予戦リーグですが、二日目の午後からは四ブロックからの勝上りの四チーム激突のトーナメント戦に入りました。決勝戦はくしくも山崎長寿会同志の対戦となり、山崎長寿会Bチームが優勝しました。

成績は次のとおりでした。  
優勝 山崎長寿会B  
準優勝 山崎長寿会C  
第三位 藤田第二長寿会  
# あぶくまA

## 中学校柔道 伊達方部 新人大会で活躍

団体 準優勝  
個人 三階級で優勝

中学校に柔道部がもうけられて二年目となりました。中学校には柔道場がなく、毎日、町体育館を道場にスポーツ



▲栄冠を手にする選手の皆さん

少年団の先生と中学校の先生の指導で、部員三十数名が六時までの二時間汗を流して技の研究、力量づくり励んでいます。六月の大会では団体三位、個人は軽量、中軽量、重量級で各一名入賞するにすぎませんでした。

今回は練習の成果が表り、驚くべき成績を収め話題となりました。結果は次の通りです。

(団体)  
「ブロック 一位」  
県北中 4対1 桃陵中  
県北中 3対1 松陽中  
「決勝トーナメント 準優勝」  
県北中 2対1 梁川中  
県北中 2対3 霊山中

(個人)  
◎軽々量級 三位 秦 龍宏

◎軽量級 優勝 本田太郎  
◎軽中量級 優勝 安積裕也  
◎中量級 三位 鈴木有正  
◎重量級 三位 菊地 孝  
◎一年軽中量級県北地区選手権 優勝 高橋竜也  
代表 佐藤友晴

上位入賞者は十月二十一日(日)福島市立信陵中学校で行なわれた県北地区選手権大会に伊達方部代表選手として出場し、福島、安達地区代表者と対戦し、各階級で善戦しました。

特に軽量級本田太郎君がみごと優勝し県大会への出場が決まっています。これからもますます磨きをかけて、たくましく、がんばる中学生となることを期待したいと思います。

## スポーツだより

- ◇町民テニスコート通年夜間開放  
このたび、国見町運動公園管理規則の一部改正により、町民テニスコートの夜間使用は、11月から年間を通して開放することになりました。ただし、年末年始の期間及び休館日、悪天候等のときは、使用できません。使用時間は午後9時までです。  
健康づくりのため、皆様どうぞ、ご利用下さい。
- ◇町長杯家庭バレーボール大会  
とき 12月9日(日)  
ところ 町民体育館

# ガーナ人から 見た日本人

安孫子光夫

国際理解教室の第一回は、十月二十七日午後七時半から、公民館二階第一会議室で開かれ、講師は、ガーナ人のコラマリ・ローズさんで、生徒は約二十人でした。

まず驚いたことには、流暢な日本語でユーモラスに話をするのでした。コラマリさんは身長一メートル七十とかの、立派な体格の女性で、年齢は秘密といたことでしたが、ガーナの大学から文部省の選抜試験に合格して日本に派遣された二人のうちの一とこのことで、素晴らしい頭脳の持主のように思った。それというのも、仙台で、わず



▲コラマリ・ローズさんを囲んで

か半年の日本語勉強のあと、福島大学経済学部で一年の教育だけで、日本語をマスターし、漢字も書けるということでした。当日はガーナの民族衣装を身につけて教壇に立たれたが、豊かな顔のコラマリさんは、何を話すのか、生徒たちは興味を持ってその口元を見つめた。だが第一声は意外な言葉でした。それは、成田空港に着いた時日本人の「ハイ」という言葉をきいて、非常におそろしさをおぼえたということでした。それというのには、ガーナの「ハイ」は動物を迫る時に使う言葉なので、日本は未開の国で、動物がウロウロしているのかと思ったということなのです。

その次が、日本人の人達と撮った写真をガーナの父母に送ったところ、お前はまた子供の気分が抜けないで、日本の子供たちと遊んでいるのか？と言われたということです。

まあこれらは、ある程度ジョークのお話ではあったが、次のことはいささか考えさせられた言葉でした。

それは、日本人の言葉はあいまいで、真実性に欠けるということです。つまり、うわべだけで、内容の伴わない、言行不一致だということです。

もっと具体的にいうと、「困った時にはなんなりと言って来て下さい」と誰もが言うが、これは単なるおぎなりの言葉で、実際的ではないと言ったことなのです。

もちろんこれは一部の人のことでも、日本人の全体像ではないと思います。こうしたことから、これからの国際交流の中で、日本人として心しなければならぬことが、この他にも数多くあるであろうことを深く感じました。

## 成人学級 研修旅行に参加して

亀岡 文英

去る10月24・25の一泊二日の研修旅行に総勢25名が参加致しました。主な見学場所は、桐生織物センター・白米の滝・浅間高原鬼押出し園・鎌原観音堂・白根山・金精峠・戦場ヶ原・中禅寺湖・華厳の滝の見学で宿泊は草津温泉でありました。

旅は何時でも楽しいものであり新しい知識も得られるので一層の親睦も得られるものです。特に今回の研修旅行は時間的にも紅葉の最盛期に当り、行く先々の山は燃え、すばらしい眺望

であり、心に残る研修旅行でありました。この度の旅行コースは、数多くの人が旅した処であろうと思いますが、コースの一部に触れてみたいと思います。

初めに鬼押出し園であります。天明三年の浅間山大爆発の際に流れ出した溶岩の冷え固った溶岩原で、すさまじい奇怪な風景がひらけてすばらしい景観となっており、旅人の目を楽しませてくれる処であります。

しかし、このかげには鎌原村(現竈恋村鎌原地区)の大きな犠牲があります。住民の犠牲者数は一三七〇余人とも言れ、その他家畜、民家等すべて泥流の下にうずまり、一村全滅にひとしい大被害をこうむったので、なかでも鎌原観音堂が有名であります。石段の数一五〇段下の内

一三〇段余が泥流の下になり、現在十七段が残っているのみで噴火のすさまじさがわかります。草津白根山は、活火山の白根山(二一六二m)と、本白根山(二一七六m)の双子火山からなっていると言われ、古くから山岳信仰の霊場とされていたと言われます。

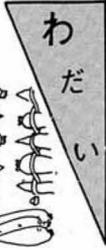
山頂には、直経一kmにおよぶ大火山口、その中央に直経二〇〇mの湯釜があり、湖底から温泉が湧出しており、この牡蠣は霧(ガス)のためなかなか見れないと言われています。私達一行も是非見たいものと念じバスに揺られながら登り始めたが、下から眺めると霧が一面にかかり山頂は全く見えません。山頂近くまで登ると嘘のように晴れ且り、湯釜のエメラルド色の水そして、周囲の荒涼たる岩原など、すばらしい景観を眺めることができました。

研修旅行等に参加して常に思うことは、好天に恵まれることはもとより、見学、参観する史跡名所の起源、或いは由来等の詳細な資料(しおり)で事前に知ることにより、その旅行の良さ、楽しさが倍加されるものと思えます。今回の研修旅行は、意に叶い、すばらしい旅をする



▲鬼押出し園で記念撮影

ことができました。



### サツマイモ掘りに

#### おおよろこび

藤田保育所の子どもたちが十月二十四日、桑折緑風園の「ふれあい農園」で、サツマイモ掘りを楽しみました。

五月に緑風園のおじいちゃん、おばあちゃんたちと苗植えをしたもので、大きく育つのを楽しみにしていました。



▲もう入らないよう

さっそく畑の中に入った子どもたちは、土の中からつぎつぎと掘り起こされたイモを見つけては歓声を上げて大喜び。大きなイモを掘り起こし、持参したビニール袋に入りきれないほどつめていました。

イモ掘りのあと、用意されたサツマイモをさっそくごちそうになり、子どもたちは歌や遊戯を披露して楽しい一日を過ごしました。

### 貫通を祝う

#### 下水道東北処理区

阿武隈川流域下水道東北処理区の左岸幹線下水道敷設工事の貫通式が十月十六日、徳江地内の地下工事現場で行われました。



▲貫通を祝い、乾杯の音頭を取る富永町長

この工事は、福島市と国見、桑折、伊達、保原、梁川の五町の阿武隈川水質保全と生活環境改善を目的に、流域下水道の整備を行うもので、昭和五十九年度から県が事業を進めているものです。今回の貫通は、左岸幹線二十六・六の一部分で、約一・一km。徳江地区には東北浄化センターも建設され、平成五年の一部供用開始を目指しています。地下工事現場内で行われた貫通式には、県、町、町議会、工事関係者など約四十人が出席。発進坑から入った益子恵治福島県土木部長が最後の壁に穴を開け貫通の儀を行った後、到達坑で待っていた富永町長と握手。鏡割りに続き、全員で乾杯し、貫通を祝うとともに、全工事の早期完成を祈願しました。

### カーブミラーを

#### きれいに

国見ライオンズクラブ(佐久間信会長)と、交通安全協会桑折支部藤田部会(鈴木光会長)の会員の皆さんは十月十四日、藤田部会内に設置されている約百か所のカーブミラー清掃を行いました。

当日は会員二十三名の皆さんが参加し、午前六時から約二時



▲きれいになりました

間にわたり清掃、汚れが目立っていたカーブミラーはすっかりきれいになりました。清掃に参加した皆さんは、「交差点での事故防止に、少しでも役立てば」と話していました。

### 第2回

#### 町民ゴルフ大会 緑上さん優勝

第二回国見町町民ゴルフ大会が十一月十一日、町内の在住・在勤者百六名が参加し、白鳥カントリークラブ(一八ホール・六、八二七ヤード・パー七二)で盛大に開催されました。

競技は一八ホール・ストロークプレー、ダブルベリア方式で行われ、緑上松男さんが七一・六の好スコアをマークし、見事優勝しました。

- (大会の結果)
- 優勝 緑上 松男
  - 準優勝 庄司 光男
  - 第一位 古内 賢蔵
  - 第二位 佐藤 彰夫
  - 第三位 奥山 宏
  - ベストクロス 荒木 輝征



▲ナイスショット!

### 編集日記

朝夕めっきり寒くなり、各地から初雪の便りも届き、いよいよ冬將軍の到来を感じます。季節の変わり目、かぜなどひかないように注意したいものです。○一本のタスキをつないで800m。十一月一日、初冬の風物詩がもう見える。「東日本縦断駅伝」が国見町を通過。国見中継所にも多くのファンが詰めかけ、盛んな声援を送りました。鍛え抜かれた選手の走りに思わず感激。